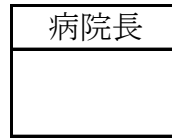


平成30年10月10日



石州会 薬局

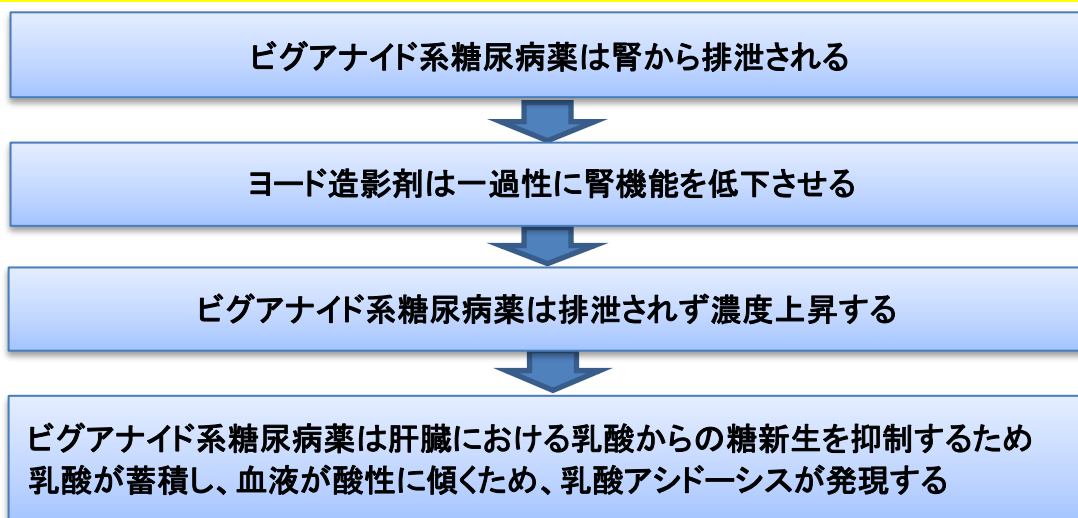
医薬品タイムリー情報

ビグアナイド系糖尿病薬と造影剤の関係

ビグアナイド系糖尿病薬を服用中にヨード造影剤を併用した場合、腎機能が低下するため、ビグアナイド系糖尿病薬の排泄が低下し、乳酸アシドーシスが起こりやすくなります。

- ヨード造影剤検査前はビグアナイド系糖尿病薬を一時的に中止する(緊急検査時を除く)
- ヨード造影剤投与後48時間はビグアナイド系糖尿病薬の投与を再開しない

(添付文書より)



乳酸アシドーシス

一般的に発現する症状は様々で、胃腸症状、倦怠感、筋肉痛、過呼吸等が見られる事が多い。(添付文書より)

【メトグルコ投与患者における乳酸アシドーシスの発現状況】

調査期間(2010年5月~2018年 3月31日)

- 乳酸アシドーシスを発現した症例は179例。(調査不能で詳細不明9例含む)
- ヨード造影剤と併用による発現は、上記の179例中11例(6%)であった。

(資料提供:大日本住友製薬株式会社)

【参考資料】

他院からの紹介で造影検査を行った件数は13件であった。(平成29年度)
今年度、紹介造影検査において、ビグアナイド系糖尿病薬を服用していたために造影検査の延期が1件あった。